

ウォータージェット装置

～切断から表面処理まで～

大同大学 工学部 教授 平 博仁、株式会社フロージャパン
京都工芸繊維大学 工芸科学研究科 助教 鈴木智幸、科学技術交流財団 主任研究員 安藤順明

▶〈関連ページ〉3ページ

狙い ウォータージェットはCFRP切断に非常に活用されている。またCFRPは塗装前の表面処理や修理の前処理も非常に大きな課題となっている。そこで切断機能を保持しつつ、ウォータージェットのファンジェット流を利用して、表面の樹脂除去による塗装や接着等の前処理、表面研削による修理のためのステップ継手形成を行う。

用途 本装置は、絞った水流およびファン状に広げた水流（ファン流）ともに適用することができる。これまでと同様にCFRP切断用として用いるほか、ファン流を利用して、下記のことを実施できる。

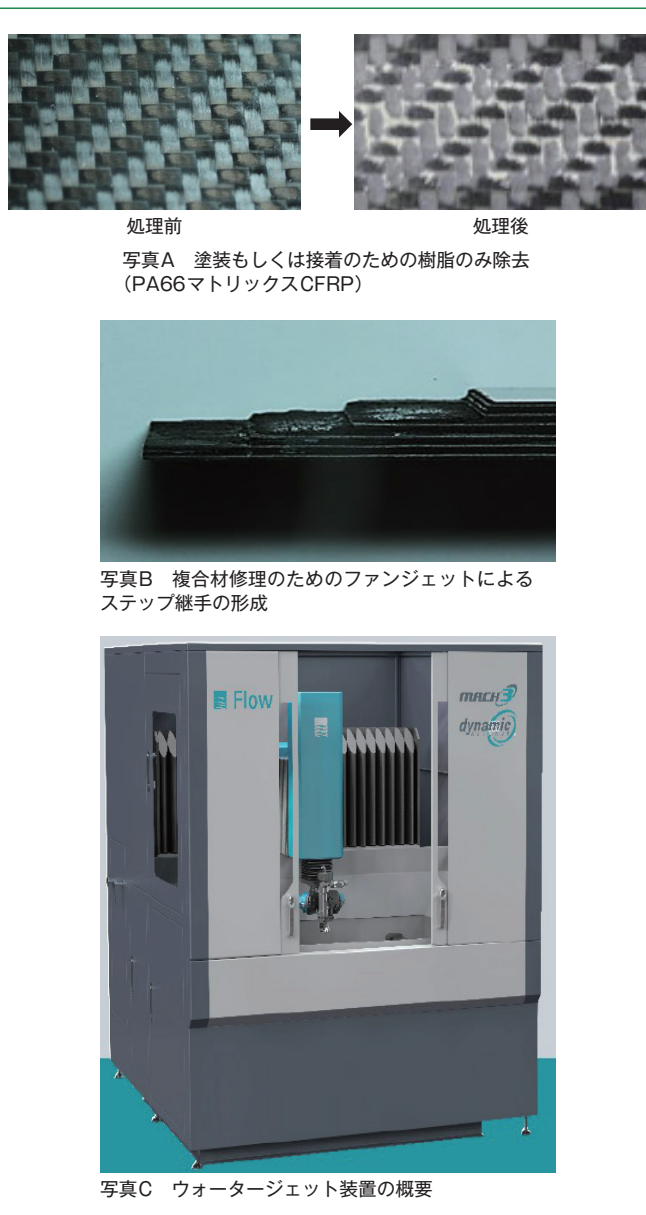
- ・表層の樹脂のみを除去することによる塗装もしくは接着前処理。
PA66等の柔らかいマトリックス樹脂の複合材料に適用（写真A参照）。
- ・表面から階段状に削りこんで、ステップ継手として修理前処理とする。
（写真B参照）

特長

- ファンジェット噴出による表面処理が出来る。
- 5軸自動制御による複雑な形状の切断が可能。
- 設備の小分解、軽量、低騒音により、設置場所の自由度が高い。

仕様

外 寸／W:2030×H:2285×D:2480mm
切断可能エリア／W:1000×H:200×D:700mm
重 量／3300kg
最高吐出圧力／386MPa
ピュアウォーター／アブレイシブウォーター両対応



■お問い合わせ／株式会社フロージャパン 安藤公一
e-mail: k-ando@flowcorp.com 電話番号: 052-701-7021 FAX: 052-702-9188
■特許の有無: 特願2014-71038